

# 北海道アール・ブリュット2016 in 岩見沢

2016年11月12日(土)・13日(日)  
11:00-18:00 9:00-13:00

会場 岩見沢市生涯学習センター「いわなび」  
定員 400名・入場無料  
参加対象 興味・関心のある方はどなたでも  
申込方法 添付の参加申込書に必要事項をご記入の上、メール/FAX/郵送にてお申込下さい。  
申込書がお手元に無い場合は事務局にお問い合わせ下さい。

申込開始 **10月15日(土)**  
申込締切 **11月4日(金)**

※定員になり次第締め切らせていただきます

【アール・ブリュット】  
フランスの画家ジャン・デュビュッフェ (Jean Dubuffet 1901-1985)により提唱された、専門教育を受けない作家による、既存の芸術とは一線を画す「生の芸術」。

日本ではアール・ブリュットを2020年東京オリンピックの文化面の目玉にする構想もあり、日本文化のひとつの象徴となろうとしています。

懇親会 11月12日(土) 18:30～ お一人様 5,000円  
会場 ホテルサンプラザ 岩見沢市4条東1丁目  
宿泊費 事務局では、ホテルサンプラザのご宿泊をお取り扱いいたします

シングル	7,800円
ツイン・トリプル	7,000円

※朝食付き  
※宿泊費は当日ホテルにてご清算下さい

内容・期間中の宿泊予約・参加申込に関するお問合せ先  
**北海道アール・ブリュットネットワーク協議会**  
(社会福祉法人ゆうゆう内) 北海道石狩郡当別町六軒町70-18  
TEL 0133-22-2896  
FAX 0133-23-0811  
yuyu.artbrut@gmail.com

主催:北海道アール・ブリュットネットワーク協議会 北海道アール・ブリュット2016 in 岩見沢実行委員会 岩見沢市 北海道教育大学岩見沢校 北海道医療大学  
後援:北海道(公財)北海道文化財団 岩見沢市教育委員会 空知知的しょうがい福祉協会 岩見沢商工会議所 岩見沢市中心市街地活性化協議会 NPO法人ふらっと

同時開催  
**いわみざわハート&アート2016**  
11.7 mon-13 sun  
岩見沢駅舎センターホール&市民ギャラリー

帯広	10月1日(土)-10日(月)	北のれんが古柏堂
岩見沢	11月12日(土)-13日(日)	いわなび & 市内
函館	12月6日(火)-11日(日)	ハーモニー五稜郭
札幌	2017年1月24日(火)-29日(日)	大通美術館

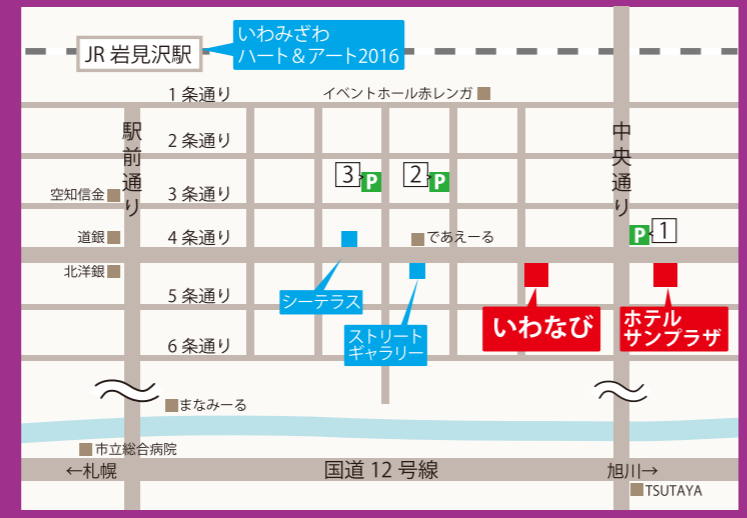
北海道アール・ブリュットフォーラム2016 in 岩見沢実行委員会  
本フォーラム開催にあたり、岩見沢市や北海道教育大学岩見沢校、市内の障がいのある人の芸術活動支援に取り組む障がい福祉関係事業所が集まって実行委員会を結成しました。

北海道アール・ブリュットネットワーク協議会  
芸術活動に実績のある障がい福祉事業所、全道規模の協会に加え、芸術専門家、弁護士も参加して障がいのある人の芸術活動を支援する目的で結成。広域で冬季分断されやすい北海道で、全道をきめ細かく網羅し、昨年度より作品の調査発掘、発信、相談などの活動を行っています。

お問合せ  
**0126-20-1521** 北海道アール・ブリュット in 岩見沢実行委員会 (ステップ岩見沢)  
**0133-22-2896** 北海道アール・ブリュットネットワーク協議会 (社会福祉法人ゆうゆう)  
<http://gently-artbrut.com/>



中心市街地商店街、4条通りのシーテラス、まちなかストリートギャラリーなどにも作品を展示しています。岩見沢駅で開催の「いわみざわハート&アート」展と合わせてご覧ください。



岩見沢市生涯学習センター「いわなび」 岩見沢市4条西1丁目3-4

交通のご案内  
□JR岩見沢駅より徒歩10分、タクシーで5分。  
□車でお越しの場合  
道央自動車道(岩見沢IC下車)【札幌から】32km(約30分)【新千歳空港から】67km(約60分)  
□JR利用の場合  
特急列車で【札幌から】約25分 【新千歳空港から】約65分  
□駐車場の案内  
駐車場はいわなび地下駐車場と ①中央パーキングあづま ②開発パーキング ③3条西4丁目パーキングをご利用ください。最大4時間まで無料となります。

# art-brut in Hokkaido IWAMIZAWA

# abn

Forum, Exhibition & Workshop

## 北海道アール・ブリュット2016 in 岩見沢

アール・ブリュットフォーラム  
アール・ブリュット展

11 / 12・13 sun  
sat  
11:00-18:00 9:00-13:00

岩見沢市生涯学習センター  
**いわなび** **入場無料**

アール・ブリュットとは専門教育を受けない作家による「生の芸術」。既存の芸術とは一線を画すアートとして、世界的な注目を集めています。

# 北海道アール・ブリュット2016 in 岩見沢



山田保彰「ひまわり」

リオのオリンピック・パラリンピックで日本選手が活躍し感動が生まれる一方、多くの心を痛める事件や事故が報道されています。そんな現代社会の片隅で日々生まれ続けているアール・ブリュットの作品たち。心の中から発するものを独自の方法論で表出する彼らの作品は、私達の心を解きほぐし元気を与えてくれる、そんな力を持っています。

この時代だからこそアール・ブリュットというアートを通して私達の社会をみつめ地域の未来を考えていきっかけとしたいと考えフォーラムを企画いたしました。広大な北海道全域をネッ

トワークで結び、昨年度札幌で大きな反響を呼んだフォーラムを今年は岩見沢で開催します。芸術分野では道内最大規模を誇る北海道教育大学岩見沢校や北海道医療大学の協力を得て、福祉やアートの枠を超え、全道各地を調査し出会った約200点の作品を展示するとともに、文化と地方創生、日本の障がい者に関する政策を考えるシンポジウム、創作支援に関する分科会、体験を通して学ぶワークショップなど、各方面から多彩なゲストを迎え、アート、地域、福祉、社会が岩見沢で交差し未来を考えます。どうぞこの機会にお誘い合わせの上、ご参加ください。

## Exhibition

本年度実施したアール・ブリュット北海道調査で出会った作品を中心に日本のアール・ブリュット作品や林田嶺一の特別出品、音に反応して映像が変化するインタラクティブ・アートなど約200点の作品をご紹介します。



横山篤志「サトちゃん」

## Pick up program

### 1 オープニング



#### 障がい者長崎打楽団 瑞宝太鼓

アート・ドラムとして海外でも絶賛を浴びる瑞宝太鼓がついに北海道にやってきます。「希望し、努力し、感謝して生きる」。魂の太鼓でフォーラムが幕開けします。 11/12 13:00-13:30 アリーナ

#### ワークショップ

#### やってみよう! 表現とリズム 瑞宝太鼓の秘密

瑞宝太鼓のリズムは どうやって生まれてくるの? どうやって覚えているの? 11/12 16:30-17:30 太鼓を叩いて体験してみよう。 **要申込 W4** アリーナ

### 2 基調講演

#### アール・ブリュットと地域創造 ヨーロッパでみた景色と可能性

渡邊芳樹氏 (元駐スウェーデン日本国特命全権大使) 今春渡欧し、西欧での日本のアール・ブリュットの反響をみた渡邊芳樹氏が語る芸術と福祉の可能性とは。アール・ブリュットを通してみえる、世界、日本、地域の明日についてお話しいたします。 11/12 13:30-14:20 アリーナ



11/12 13:30-14:20 アリーナ

### 3 ワークショップ

随時参加OK

#### スポーツを改造しちゃおう! アダプテッド・スポーツ

大山祐太氏 (北海道教育大学岩見沢校講師)



「アダプテッド・スポーツ」では、障がい者や子ども、高齢者など、誰もが楽しめるようルールや用具が工夫されています。基本的な考え方の紹介や体験をおこないます。 11/12 14:00-17:00 武道場

### 4 基調講演

#### 障がい者に向けた本づくり 駒形克己氏

造本作家でありデザイナーの駒形克己氏は、紙の手触りやしかけを駆使した、五感で感じる絵本を制作してきました。バリ・ボンビドゥーセンターと共同出版したのは、視覚障がい者とともに作った『折ってひらいて』。障がいを持つ人と健常者が一緒に楽しめる本はどのようにつくられたのか。創作のきっかけや作品に込めた想いを語っていただきます。 11/13 10:00-11:00 アリーナ



#### ワークショップ タクタイル=触覚ワークショップ

目隠しをし手の感覚だけで、平面の紙から立体をつくり上げていくワークショップ。視覚に頼らずにものをつくり出す行為は、新たな感覚を研ぎすます体験。想像以上の造形が生まれる感動を味わってください。 **要申込 W5** 中学生以上 先着30名 11/13 11:00-12:30 研修室

企画・運営 北海道教育大学岩見沢校 三橋純子研究室 企画協力 来嶋路子(元『美術手帖』副編集長)

### 5 ワークショップ

#### みんなでクリエイティブワークショップ

子どもも大人も障がい者も支援者も学生も高齢の方も、みんなでクリエイティブ! みんなで創作活動を体験しよう。 11/12 14:00-17:00 学習室



企画・運営 札幌市立大学あそびlab!おヘン

11/12 14:00-17:00 学習室

### 6 ワークショップ

#### 音とあそぶ

樋口英子氏 (北海道教育大学岩見沢校准教授)

身近な歌に合わせてからだをタップ、カップでリズム。音で遊んで楽しみましょう。一緒に音を刻んだり声を合わせたり、心地よい時間を過ごしてみませんか。 **要申込 W6**

11/12 1回目 14:00- 2回目 15:30- 各先着15名 音楽室

## Program

11/12 sat

11:00	OPEN	
12:30	実行委員会挨拶	アリーナ
13:00	オープニングアクト	
	障がい者長崎打楽団 瑞宝太鼓 1	
13:30	基調講演	
14:20	アール・ブリュットと地域創造 ヨーロッパでみた景色と可能性 2	
	渡邊芳樹氏 (元駐スウェーデン日本国特命全権大使)	
14:30	シンポジウム	アリーナ
16:10	文化活動や国際交流と地方の活性化を一緒に考える	
	内丸幸喜氏 (文化庁文化部長) 朝川知昭氏 (厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部企画課長) 村木一行氏 (北海道保健福祉部長) 田島博樹氏 (滋賀県県民生活部文化振興課長) 松野 哲氏 (岩見沢市長) 三橋純子氏 (北海道教育大学岩見沢校教授、元東京都現代美術館学芸員) コーディネーター 大原裕介氏 (社会福祉法人ゆうゆう理事長)	

国が2020年のオリパラに向けた文化施策としてアール・ブリュットの振興を進める中、岩見沢では、北海道教育大学岩見沢校と連携しながら、「2019障がい者国際芸術祭」の誘致に取り組んでいます。文化・国際交流・地方創生について、アール・ブリュットを核に世界とのつながりを考えます。

## 北海道アール・ブリュット分科会

16:30	18:00	16:30	17:30
作品が生まれてくるとき	作品を出展するときどうするの? グッズにするときどうするの? 障害のある作者と権利の話	芸術支援お悩み相談室	
小林瑞恵氏 (社会福祉法人愛成会常務理事、アートディレクター)	齋藤誠一氏 (障害者の芸術活動支援モデル事業連携事務局)	菊地雅子氏 (かたるべの森美術館アートディレクター)	
シンポジスト: 早坂清花氏 (アートセンターあいのさく アートマネージャー) 伊藤栄一氏 (NPO法人とむの森 創作主任) 村林太郎氏 (ステップ岩見沢所長)	意思を伝えられない彼らの作品をどのように扱えばいいのでしょうか。著作権や権利保護について、障害者の芸術活動支援モデル事業連携事務局の齋藤さんにお話しを聞いてみよう。質問どんどん受けつけます。	ゲスト: 早坂アキラ氏 (programmer / engineer / artist) 関口千代絵氏 (かたるべの森美術館学芸員)	
要申込 B1 先着90名 研修室 5/6	要申込 B2 先着60名 研修室 3/4	要申込 B3 先着20名 和室	
ワークショップ やってみよう! 表現とリズム 瑞宝太鼓の秘密 要申込 W4 アリーナ	ワークショップ アダプテッド・スポーツ 3 / みんなでクリエイティブ 5 / 音とあそぶ 要申込 W6 武道場	ワークショップ みんなでクリエイティブ 5 / 音とあそぶ 要申込 W6 音楽室	



佐々木伸夫